

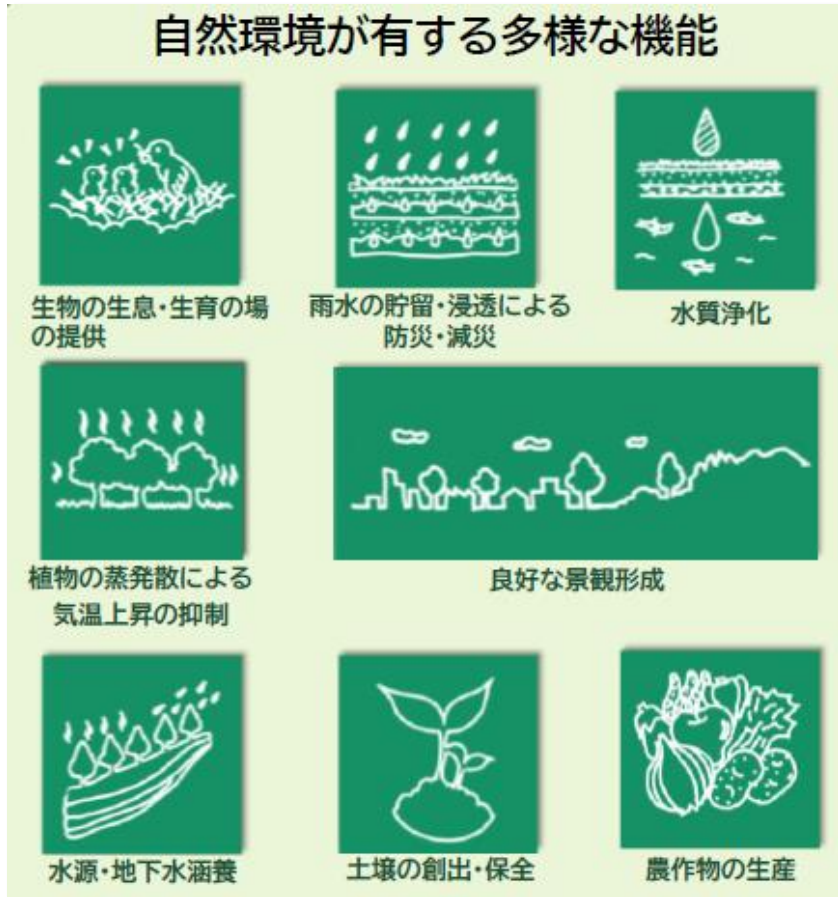


検討課題 ①

グリーンインフラの推進

グリーンインフラについて

- 緑・水・土等の自然環境が持つ多様な機能を活用して、持続可能で魅力ある地域づくりを進める取り組み



期待される効果



その他

生態系の保全

ゼロカーボンの推進

雨水貯留・流出速度抑制

滞在性の向上

など

松本市における取組みの状況

- グリーンインフラを推進するため、令和4年度に「松本まちなかグリーンインフラアクションプラン」を策定
- 令和5年度は、地域と連携した仕組みづくりを行い、令和6年度以降、導入を進めることとしています。

取組み例



《あがたの森通り》

- ◆ 樹種転換も踏まえた街路樹の再整備
- ◆ 植樹ますの有効利用



《伊勢町通り》

- ◆ せせらぎの管理・活用
- ◆ 沿道事業者や市民との連携によるくつろぎ空間の創出



《地元産材の活用》

- ◆ カラマツなどを活用した、ベンチ、テーブル、プランター等の設置
- ◆ 歩道や井戸周り等への設置によるくつろぎ空間の創出



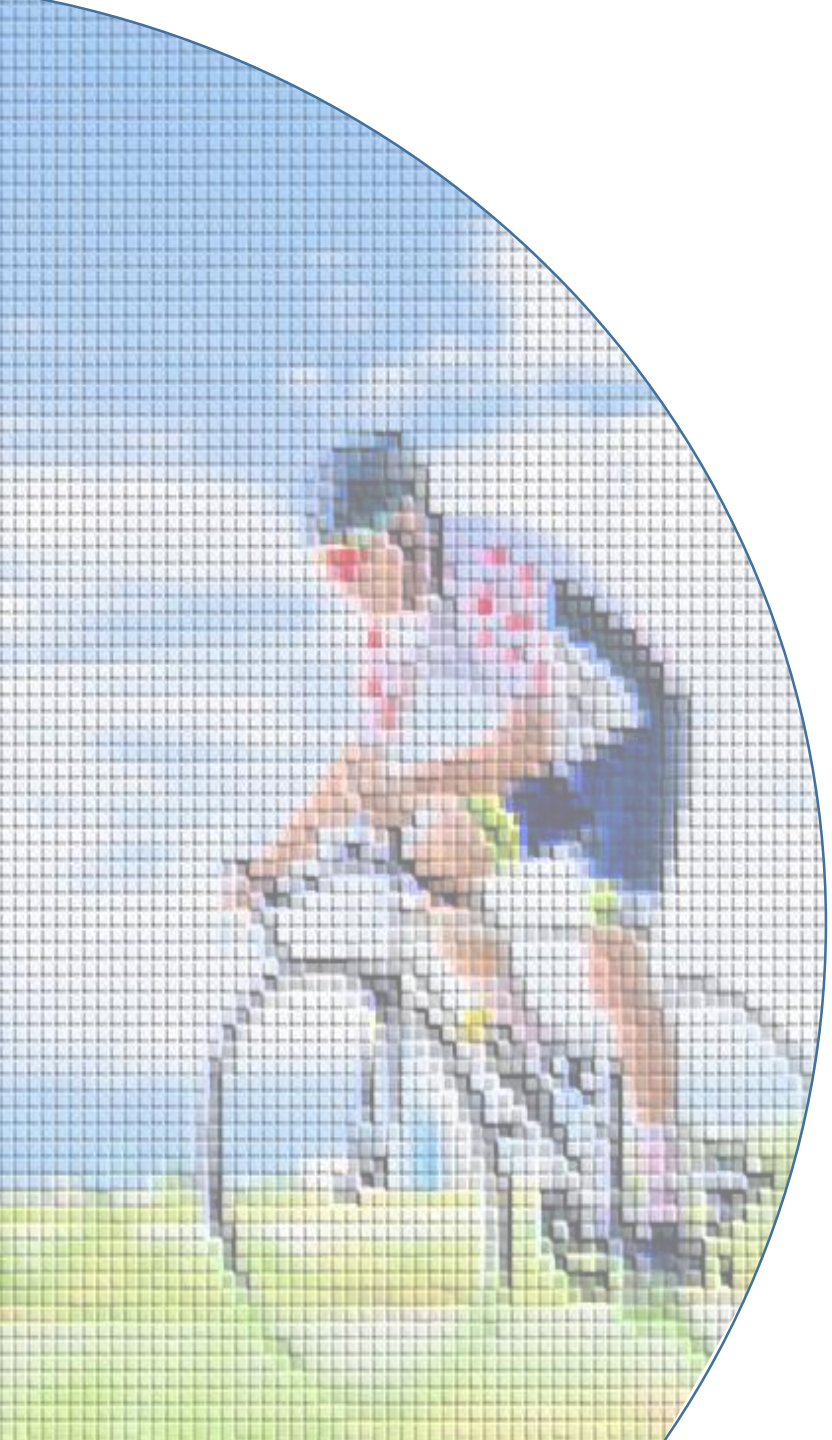
《花時計公園》

- ◆ 噴水周辺へ芝生・植栽を組み合わせた試験緑地を設置し、設置効果の調査・検証を実施（7月～9月）
 - ▶ 地表温度緩和に一定効果あり

検討いただきたいこと

- 松本駅－あがたの森－松本城のトライアングルエリアを中心とした
まちなか緑化のアイデア
- 水（河川や井戸等）や木材（地元産材）を活用した取組み
- まちなかの自然を維持・活用していくための仕組みづくり

など



検討課題 ②

サイクルツーリズムの推進

サイクルツーリズム（自転車による観光振興策）について

- 自転車活用推進法（H28施行）により、国は自転車の活用を総合的・計画的に推進
 - ▶ R3に策定した第2次自転車活用推進計画では、「サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現」を目標の一つに設定
- 長野県においても、第2次長野県自転車活用推進計画（R5策定）により、自転車を活用した観光地域づくりを推進
 - ▶「Japan Alps Cycling Road」の整備

Japan Alps Cycling Road



サイクルツーリズムの主な種類

- 参加型** … 特定のコースを多人数で走るイベント
- 観戦型** … ロードレース等の開催により集客をはかるもの
- 設置型** … サイクリングロード等のインフラ整備による集客
- ツアー型** … 自転車の活用を中心とした観光旅行
- 企画型** … サイクルトレインの運行など

観光来訪の促進

地域活性化

国際交流

新たな観光資源の掘り起こし

環境負荷軽減

アンダーツーリズムの推進

健康増進

自転車利用の促進による渋滞解消

などの効果に期待

松本市における取組みの状況

●「松本市自転車活用推進計画」（R3策定） → 4つの計画目標に基づき自転車を楽しむまちづくりを目指す

①自転車を活用した人中心の
通行空間・都市環境づくり

- 自転車通行環境の整備
- シェアサイクルの普及促進 など

②歩行者や自転車事故のない
安全で安心なまちづくり

- 自転車安全教育の推進
- ヘルメット着用促進 など

③市民の自転車利用による
脱炭素・健康まちづくり

- 自転車通勤の推進
- 自転車を活用した健康づくり など

④サイクルツーリズムの推進
による観光まちづくり

- サイクリング大会等の実施
- サイクリング環境の整備 など

サイクルツーリズムに取り組むメリット・意義

松本市の潜在能力 = 自然・文化

- ◆山岳・河川・歴史的な名所など魅力あるロケーション
- ◆温泉・グルメ
- ◆多彩なサイクリング環境
(観光コース、ヒルクライム、MTB など)

競争優位性

- ◆大都市圏からのアクセス
- ◆各種大会、イベントの開催実績があり、知名度が高い
(ツール・ド・美ヶ原、乗鞍ヒルクライム、アルプスあづみの
センチュリーライド など)

高い経済効果が期待できる

サイクルツーリズム推進のための受入環境整備の方向性

ゲートウェイ
(松本駅・空港)

- ◆サイクルステーション整備
- ◆駐輪環境整備

サイクリング
コース

- ◆通行空間、観光コース整備
- ◆サイクルステーション整備

宿泊施設

- ◆サイクリスト受入環境整備
- ◆情報発信



検討いただきたいこと

- 観光振興につなげるための、松本市が持つ魅力・強みを活かした仕組みづくりのアイデア
- 受入環境整備を進めるに当たっての、地域や民間企業等との連携策
- サイクルツーリズム推進のための課題及び対応策

など